

中央公民館改築整備基本計画づくり 第4回ワークショップ記録

【 出席者 】

中田 貞之 / 神谷 寿一 / 田口 久美子 / 百田 成雄 / 幸山 由佳 / 池田 廣子 / 木野本 真理 / 長尾 凜太郎 / 中島 敬子 /
 中村 新吾 / 皆川 朋枝 / 安田 義明 / 柳沢 香保里 / 柳沢 哲太郎 / 柳沢 正康 / 山口 允己

意見まとめ

意見の分類	第4回ワークショップの意見	事務局の回答
ワークショップの 役割再確認	<ul style="list-style-type: none"> ・長寿苑がいるのか、いないのか、がすべてではない。それを町民に討論させるのはおかしいのではないか。 ・ある程度の枠を町が決めないといけないのではないか。ワークショップの在り方がおかしいのではないか。 ・財政のことを言われても、ほとんどの方がわかりません。行政のプロとして、長寿苑の複合化については、大きな視点を持って町の中で決めていただきたい。 ・ワークショップだけでは、全町民の意見を聞くことはできません。 ・ワークショップを続けていくのかどうか。ワークショップの任務が変わってきているのではないですか。 ・まだ案の賛否をとる段階ではないと思います。 ・ワークショップ第5回目をするのかどうか。考えていかないといけないはずです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の進め方について事務局で検討を進めた後、基本設計・実施設計の検討プロセスに反映させていただきます。
今後の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・利用している人と、管理運営している人、そこに設計している人が入って考えていく必要があると思います。 ・公民館グループ、長寿苑グループを作り、検討していったらどうでしょうか。 ・それぞれ所轄している部が違います。社会福祉部や、教育部とか、その辺のコンセンサスがしっかり取れているのかという事も含めて、住民の意見を聞き入れていくべきかどうかも含めて、今の段階ではグループを作るべきかどうかは分かりません。この案に対して、賛否を取る段階ではないと思います。 ・行政に期待したいこと、行政として住民の一般意思を実現するためのあり方を、この基本計画で反映して欲しいです。 ・行政として根拠、理屈、一般意思を反映させた案をきっちりと示して住民を納得させて欲しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・役場内の関係部局と調整を進めます。 ・今後の進め方について、利用者や運営管理者からのお話を聞く機会を設けながら、基本設計・実施設計の検討段階で反映させていただきます。
計画イメージに対する感想	<ul style="list-style-type: none"> ・図面を見て、外観を見ただけでワクワクします。良いものを作ってください、ありがとうございます。 ・こういうものが出来たら、たくさんの町民が喜ばれるのではないのでしょうか。 ・外観を見て、大山崎にこんな施設ができる、と夢を持ちました。 ・建物のコンセプトが少しぼんやりしていると思います。もう少ししっかりとしたコンセプトを立てたらどうでしょうか。 ・外観に大山崎としてのアイデンティティがないと思いました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建物のコンセプト、大山崎町のアイデンティティについて、基本設計・実施設計の検討を通じて、具体化していきます。

意見の分類	第4回ワークショップの意見	事務局の回答
<p style="text-align: center;">複合化の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現公民館と保健センターを一体化するのは可能なのか、疑問を感じます。 ・公民館は社会教育部 長寿苑は健康福祉部 その連携を具体的に担保しておかないと、配置計画図の意味がありません。 ・私も違和感があった点は、社会教育スペースに子育て支援スペースがある点です。 ・子育て始めた頃は不安も大きいので、そこの工夫をして欲しいです。 ・保健センターのスペースを使って、本当に貸し借りは可能なのでしょうか。保健センターのイベントだけで年間170回利用されています。 ・会議室と第2研修室の午後の利用率は、合わせて90パーセント使用しています。今、一部屋にする案となっているが、利用できない可能性があるのではないのでしょうか。利用できるのであれば、根拠を追加の資料で見せて欲しいと思います。できればもっと広くして欲しいです。 ・例えば、保健センター等、専門的な特殊な場所は必要ではないのでしょうか。今、運営されている方はこの案でいけるのかどうか。本当に貸し部屋に使うことはできるのでしょうか。 ・陶芸の窯の場所も、本当にこの場所で運用できるのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・複合化に対する問題点について、利用者や運営管理者からのお話を聞く機会を設けながら、基本設計・実施設計の検討段階で反映させていただきます。
<p style="text-align: center;">施設規模・部屋数の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4000㎡を3500㎡まで減らしている、と説明がありましたが、そこまで小さくする必要があるのでしょうか。 ・貸し室が減少しています。貸し部屋は、数が大事です。 ・これから子供たちが減っていく中で、将来に向かって今のまま続けていってよいのか、という視点から、今の規模ではちょっと大きすぎます。 ・面積を少なくして、その代わり使いやすさを有利にして、何とかやっていけないのでしょうか。 ・他のふるさとセンターや、今使っている自治会館等もあり、それらもいろいろな使い方をしてやりくりをしていかないと、これから大山崎町が続くのかなという意見もあります。 ・印象として、こんなに部屋が減ってしまうのかと思ってしまいます。大きい空間に稼働間仕切りを作る、という説明だけでは不十分だと思います。 ・大部屋の稼働間仕切りでは、隣の音が聞こえます。 ・和室をどうやって区切るのでしょうか。襖で区切るだけでは声が聞こえてしまいます。今と比べて、和室が小さくなっているのが気になります。 ・公民館サークル連絡協議会で、23サークル、200人弱の会員がいますが、その世話をしている立場として、研修スペースがこれでは無理だと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・町全体の施設としての計画で、いかに財政負担を減らしていくのが大事なところであり、ご理解いただきたいと思います。 ・50年以上使っていく施設として、本当に面積を拡大して、部屋数を現状と同等数確保するのか、現状の使用規模で本当に利用できるのかという点を検証していきたいと思います。 ・部屋数が減っていることについて、全く影響がないとは言えません。ただ、利用頻度をみると、そこまでサークル活動に影響はないと考えています。 ・財政事情ですが、これは広報紙で公表はさせていただいております。 ・今後、人口ですが増えていくことは考えにくく、収入は減っていきます。若い世代の負担をいかに軽減するのか町として考慮したいです。
<p style="text-align: center;">図書館の配置位置</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1フロアにまとめた方が良くはないのでしょうか。 ・お子さんを連れてこられている方は、2フロアに分けると目が届かないところにお子さんが行ってしまいうこともあるのではないのでしょうか。 ・図書館で働く人、本を元の位置に戻すのも2階に分かれていると大変ではないのでしょうか。 ・どうしても死角ができてしまう点についてはどうなのかなと思いました。 ・図書館を専門で設計されている人にアドバイスしていただけないかと思います。 ・図書館だけのワークショップも開いていただけたら、と思います。 ・図書スペースを1階、2階に分けるのは、働いていた身として、とても運営しづらいと思います。何回、往復するのだろうかと思いました。 ・あっちこっちに座れる場所が欲しい、という意見があったと思いますが、もっと溜まることのできる場所が欲しいと思います。利用が終わった後、ちょっと喋る場所が欲しいなあと思っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ図書館としての機能を広くとりたいたと考えたときに、2フロアに分けた方が良さそうと考えました。 ・運用面で、検討の方はさせていただいております。本にタグを付けることによって、外に持ち出せないようにするシステムもあります。

意見の分類	第4回ワークショップの意見	事務局の回答
<p>中高生の自習室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・帰りが遅い学生の事を考えたら、1階に勉強するスペースがあれば、パッと入れて、すぐに勉強できてよいのではないのでしょうか。 ・自習室が2階の図書室の中にありますが、平日は学生が使わないのでガラガラです。自習室の在り方ですが、守山市立図書館を参考にしたいです。 ・中高生が欲しい自習室は、もっと遅い時間までいられる空間だと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の配置計画と一体的に、基本設計・実施設計で検討を進めていきます。
<p>長寿苑機能の移転</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・長寿苑にある大広間がなくなっています。別の施設を用意してもらえますか。 ・長寿苑サークルは無料で使えるのでしょうか。運用面について全く書かれていません。 ・この内容を長寿苑サークルに発表したら、みなさんが反対されます。きちんとした理由を書いて欲しいと思います。 ・長寿苑に相談室という部屋があるが、現状は職員の更衣室になっています。それを貸し部屋にするという案は何故ないのですか。 ・私は今74歳ですが、長寿苑は1回も利用していません。 ・長寿苑はいるのでしょうか。なくても良い方も結構いらっしゃる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今ある部屋をそのまま引き継ぐのではなく、今ある機能は、新しい施設で新たな場として作り上げていきたいと考えており、具体的な内容については、今後、詳細に検討していきます。
<p>ホールの配置位置</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ホールを2階にして、1階に貸し部屋を増やしたらどうでしょうか。今ほとんどの自治体の公民館のホールは2階にあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・火災時等に建物からの避難が必要な状況を考えて、ホールは1階に配置させていただいております。
<p>子育て支援スペースの配置位置</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを抱えることを考えたら、1階が良いのではないかと思います。 ・テラスに砂場はできますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1階に配置したい機能が多いため、機能間での取り合いになります。 ・子どもが道に飛び出さないため、安全であるといった点から、3階に設置しています。 ・テラスに砂場を設けることは、技術的には可能です。
<p>不登校支援の指導教室の確保</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校支援のための指導教室について、図面の中でそのような施設はありませんが、在籍人数は増えていく傾向だと思うので、確保をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の図に談話室と書いてある部屋での活動を想定しており、調整を進めていきます。
<p>多目的トイレの確保</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多機能トイレが必要だと思うのですが、ありますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的トイレは、京都府の福祉のまちづくり条例に準拠して設置いたします。
<p>ライフサイクルコスト</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・含めるが45億円、含めないが50億円、割合でいうと約9割です。素人感覚でいうと、9割というのはほぼ変わらないと感じるがどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・何を建てたいかというのが重要であり、金額については捉え方で感覚は変わってくると思います。複合化をしたほうが財政的には有利です。
<p>休館日の設定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館は月曜日が休みですが、保健センターは月曜日に開いています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用状況を考えて休館日等は検討していきたいと思います。
<p>その他計画上の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・エレベーターの位置が悪いと思いました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・エレベーター位置について、基本設計・実施設計で検討を進めていきます。